

BMS🔔 12月例会のご案内

—122th Bungeiken Metropolis Seminar—

🎅 2025 年 12月7日(日) 9:30~12:30

🎄 大東文化会館 K401 研修室 エデュカス東京ではありません

ん／東武東上線池袋駅より約 15 分、「東武練馬」駅下車歩4分(大東文化大学板橋キャンパスとお間違いのないように。4P に経路図掲載)

👤 **テーマ①: イメージと意味を探る詩の授業**

報告: **上西信夫**(東京文芸研 元千葉県小学校)

テーマ②: 12月教材、これだけはおさえよう

「ぼくのブック・ウーマン」

(ヘザー・ヘンソン作／藤原宏之訳／光村図書出版 6 年)

資料提供: **上西信夫**(東京文芸研 元千葉県小学校)

どこかへ	山本純子
立っているより	
座っている方が楽	
座っているより	
寝ている方が楽	
寝ているより	
もっと楽な方はないかなあ	
と、夢の中を	
わたしが	
どこかへ歩いていく	
(出典…山本純子詩集「カレン	
ダー」学校のほる・なつ・あ	
き・ふゆ」仮説社2023)	

🐔 **参加申込** (ハイブリッド方式) リアル参加は先着40名とさせていただきます。

申し込みについては、リアル参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。

リアル参加 500 円・オンライン参加 800 円 (会場費・資料代・システム利用料)

参加申し込みは

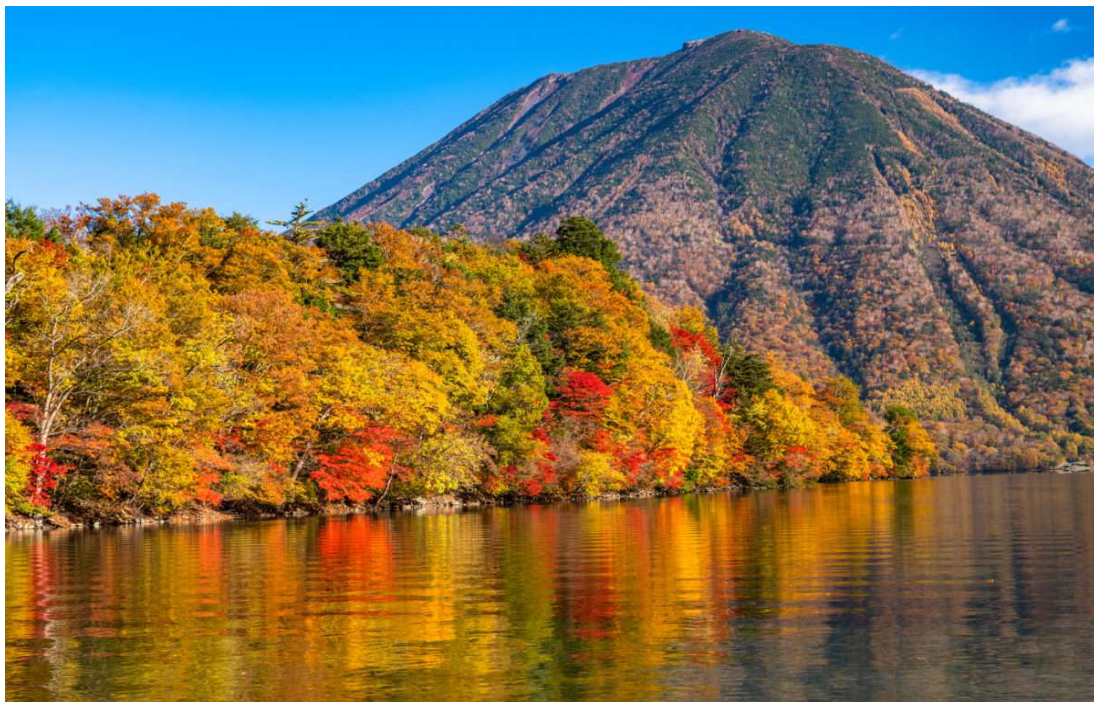
<https://bms202512-bungei-tokyo.peatix.com/> から

【文芸研東京学習会 (BMS) 連絡先】上西信夫 ✉️→nobu.uenishi@outlook.jp

次頁 ^{アホウドリ} 信天翁通信 ↓

文芸研東京学習会(BMS12月例会)のご案内

—122th Bungeiken Metropolis Seminar—



📷日光男体山と中禅寺湖畔の紅葉

🍁金木犀の香が立ち始めたと思ったら、あっという間にポケットに手を入れて歩く季節となりました。11月2日(日)、改修工事が終わった大東文化会館を会場に久々に大西さんも参加してBMS11月例会を開催しました。報告①西真由子さん(東京文芸研 湘南学園小学校)による「絵本でひらく文芸の世界」。今までの文芸研大会での報告をベースに、教育性・形象性・思想性だけでなくナンセンス絵本、知識絵本(ものこと絵本)へのアプローチも視野に入れた来夏大阪大会での絵本分科会の構想が話し合われました。文芸研の絵本指導らしく豊かな体験と深い認識に至る定番絵本、新作絵本のラインナップから、絵本の授業で実践する候補作品まで話し合いは多岐にわたりました。報告②は上西による説明文「鳥獣戯画を読む」(高畑勲 光村6年)。説得の論法(筆者の説明の工夫)を《てがかり》に、相手意識の重要性が確認され、伝統と文化創造の関係や芸術が花開く自由な精神の重要性などの認識内容に迫る教材分析・解釈の提案でした。

🍁12月例会は、報告①「イメージと意味を探る詩の授業」を上西信夫(東京文芸研 元千葉県小学校)が報告します。来夏大阪大会での詩分科会での提案を視野に入れて、「つるつるとざらざら」(谷川俊太郎)・「こゆび」(こわせたまみ)・「生きる」(谷川俊太郎)・「戦争」(内田麟太郎)ほか何編かの詩教材の分析・解釈、授業構想の提案です。報告(資料提供)②「12月教材 これだけはおさえよう」も上西による「**ほくのフ**

ック・ウーマン」(ヘザー・ヘンソン作／藤原宏之訳／光村図書出版6年)です。形象の
相関・全一性を読むことを第一義に、〈カル〉にみる人間変革の美と真実、真の豊かさとは
何かの作品の主題・思想に迫りたいと思います。

12月例会も大規模改修を終えた大東文化会館にてハイブリッド方式で行いますが、リ
アル参加は先着40名とさせていただきます。申し込みについては、リアル参加の方もオ
ンライン参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。3学期制の学校
現場では評価事務でお忙しい時期になりますが、皆様の参加をお待ちしています。

記

1. 期 日 2025年12月7日(日) 9時30分～12時30分
ハイブリッド方式
2. 会 場 大東文化会館 K401研修室(東武東上線池袋駅より約15分「東
武練馬」駅下車歩4分(大東文化大学板橋キャンパスとお間違いないように))
3. 内 容
報告①: イメージと意味を探る詩の授業
上西信夫(東京文芸研 元千葉県小学校)
報告②: 12月教材、これだけはおさえよう
「ぼくのブック・ウーマン」(ヘザー・ヘンソン作／藤原宏之訳
／光村図書出版6年)
上西信夫(東京文芸研 元千葉県小学校)
4. 主催・参加費・申し込み 東京文芸研／リアル参加 500円・オンライン参加
800円(会場費・資料代・システム利用料)

参加申し込みは <https://bms202512-bungei-tokyo.peatix.com/> から

(一週間前には申し込みができるように準備をします。問い合わせ 事務局・西さん)
以上

🍄 例会後、例会で扱う教材以外の個別の相談にも応じています。事前に連絡をください。
カンとセンスとブームの国語の授業からの脱却、教科書会社の指導書・赤刷り・ワークシ
ートに頼らない授業構想力の獲得一視点・形象の相関をふまえた切実な共体験の形成、文
芸体験の思想化・典型化の授業づくりをめざします。23年夏の山口大会、24年の徳島大
会、今夏の千葉大会、各地の「国語の教室」、講座で初めて文芸研の理論と実践に接し興
味をもたれた方、国語の授業づくりに困っている方、深い学びをと願っている方、教職を
めざしている方、青年学校受講生の方、各地のサークル例会が開催困難なサークル会員の
方々……の参加をお待ちしています。

例会会場案内 🐼 大東文化大・板橋キャンパスとお間違いなく

大東文化会館



大東文化会館へのアクセス：池袋駅より東武東上線各停で7駅（約15分）、東武練馬駅（大東文化大学前）下車。どの出口からも徒歩3～4分／学習会会場は4階研修室（40人収容）、9時から13時まで借りています。（山中吾郎さんに尽力いただき、12月7日・1月11日・3月1日まで予約済み。今から予定に入れてください。エデュカス東京（麹町）より大東文化会館までの所要時間がかかる方もいると思いますが、引き続きリアル参加にご協力ください。

インフォメーション

▼文芸研60回記念大会（大阪大会）プレ・オンラインセミナー③ 11月22日（土）13時30分～15時30分 オンライン 無料 講師：辻恵子さん 「子どもと先生がつくる『書く教室』～心が動くとき ことばが生まれる～」 詳細は12Pの案内をご覧ください。

▼明星学園公開研究会 11月22日（土）詳細は10Pの案内、明星学園小学校HPをご覧ください。

▼文芸研青年学校（オンライン） 11月23日（日）9時～16時／1月10日（土）9時～16時 詳細は文芸研HPをご覧ください。

▼今年度後半のBMS例会予定（原則第1日曜日）9時30分～12時30分 大東文化会館（東武練馬駅）

・12月7日（日）大東文化会館

- ・1月25日(日)大東文化会館(予定)
- ・3月1日(日)大東文化会館

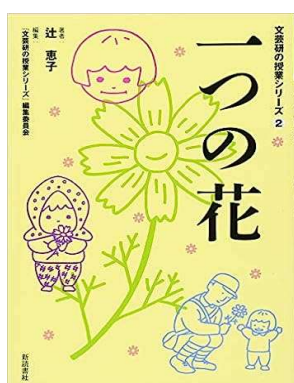
※会場は予定です。直前のHP掲載のBMS例会案内で確かめてください。

▼文芸研実践研究会 12月26・27日 神戸市中央区文化センター 来夏全国大会全レポート検討①

▽「文芸教育」(西郷竹彦創刊・文芸研編・新読書社刊)最新137号 特集「今こそ平和教育を②—国語教科書の平和教材から何をどう学ぶか」/136号特集「今こそ平和教育を①—戦後80年の節目に」1500円+税 学習会場でも用意しています。年間購読をお願いします。

▽光村版・新教科書指導ハンドブック(学年別)発売中/新読書社より各学年1700円+税 セット割引有/この学年でどんな〈ものの見方・考え方〉を育てるかの観点で編集

▽文芸研授業シリーズ好評刊行中! 第1弾「たぬきの糸車」(新読書社)・第2弾「一つの花」・第3弾「おおきなかぶ」・第4弾「わらぐつの中の神様」・第5弾新刊「サーカスのライオン」/教材分析と授業構想・授業記録がこの一冊に。板書や発問が参考にできて、使いやすい・わかりやすいと好評。入門書として最適です。各1000円+税



文芸研授業シリーズ 新読書社刊 1000円



「文芸教育」新読書社刊 1700円

「朝日歌壇・俳壇」より 子ども・学校・ことば・世相・戦争を詠む

屋上でお化け屋敷の効果音みんなで悲鳴の練習をする(奈良/山添葵)
 笑った顔が好きだと言われてから君の前では上手く笑えない(相模原/榎本ハナ)
 家族分の高級バニラアイス買う何も聞かないことへのお礼(富山/松田梨子)
 秋になり指が欲張りに動き出すバツハ、ベートーヴェン、ドビュッシー(富山/松田わこ)
 広島へ修学旅行に行く時に平和の誓いを言う役になる(奈良/山添聡介) 関西の子は広島への修学旅行なんだ。「たずねびと」を読んだ後の修学旅行でどんな歌が投稿されるか楽しみ
 してほしいことが言えない落花生(成田/かとうゆみ)
 落とされた落ちた落としたどれなのか分からずシャツはベランダにいる(浜松/かいやまな)
 研修はいつの間にやら終わってて責任だけがぼくに残った(東京都/宮尾なつ)
 宮島の鹿と奈良公園の鹿つながってると知らなかったよ(奈良/山添聡介)

鬱の字が書けるとは内緒 短歌(うた)にだけ心打ち明けスマホにしまう(東京都／木村美夏)
流れ星見たことあるという人の共通点を探す飲み会(富山／松田梨子)
いつもは着ないピンク色のワンピースわたしに買わせる恋というもの(相模原／榎本ハナ)
児童らは蔵王の樹氷再生へ笹刈りに励む雨降る中を(伊賀／福沢義男)
カナヘビは金曜日には逃がします土曜静かな学童の午後(大津／司馬田智世)
夏終わる手押しポンプを押す子らよそれが地球の空気の重さ(大和郡山／四方護)
給食中トトロのうたが流れると30人の小トトロゆれる(知多／高田真希)
「大丈夫」はノーサンキューの同義語でいつでも孫は返事に使う(長野県／御子柴妙子)
当世は掛け声かけて担がない子供神輿は台車に乗せて(神戸／安川修司)
今しがた掴んだ鮎の焼かれたるをなにをおもうか子らの見ており(大津／阪倉隆行)
職場ではチョーク家では猫の毛が濃色の服を着られぬ理由(名古屋／百々奈美)
人の他はおおかた裸足という地球ガザの子どもらもおおかた裸足(大和郡山／四方護)
芋虫を手に載せる子に育ちけり(奈良／藤岡道子)
三歳が父と繋ぐの嫌がって兄とは繋ぐ手祭の雑踏(朝霞／小峰拓朗)
ガザ報道慣れてはならじ今まさに殺されているのは昨日と別の子(札幌／姉崎雅子)
空爆のガザで子供が画面に叫ぶ「私は景色ではないわ」(高松／島田章平)
十七歳の闇はいかほど逝きし娘(こ)の星ひとつぶのピアスの遺影(市川／山崎蓉子)
この頃はクラスに一人居るといふ不登校児童少子化なのに(尼崎／小石絹子)
紙パンツ取りかえズボンを引きあげて今度は父を育てておりぬ(和泉／星田美紀)
卒寿なる父は生まれて初めてのバースデイソング歌われて泣く(相模原／石井裕乃)
スマホ見る母に抱かれる幼子は母親を見ず笑顔をも見せず(観音寺／篠原俊則)
乳母車押す母親もスマホして瑞穂(みずほ)の国は指先列島(城陽／村上純祥)
久々にカフェで話した教え子は「オイシイノケーキ」の「ノ」が消えて(横浜／平山聡)
「乗ります」と帰省終えたる娘(こ)のメール京都辺りで戻るか母に(佐倉／設楽久美子)
終わらないことが期待を高めゆくサグラダ・ファミリアみたいな渋谷(東京都／富見井高志)
一回の青信号で二千人渡る渋谷の一人となれり(橋本／秋月晶江) ずっと工事中の渋谷、私も時々
迷う。外国人観光客もカメラを向ける交差点、日体大のマスゲームのよう
昔火は身近にありき囲炉裏風呂線香ろうそく火鉢に竈(かまど)(鈴鹿／奥地新吾) 地方出身の団
塊世代には風呂、竈、火鉢、炬燵、仏壇、焚き火の火の記憶がある
待ち続けまた待ち続け早紀江さんは幾人総理を見送ったのか(観音寺／篠原俊則)
餓死があり食料落下の荷でも死に兵役でも死に救いのないガザ(福島／澤正宏)
八月の六日は原爆忌ではなく命日ですと語る百歳(東京都／岩本朗)
国防省を戦争省と改称す原爆投下も止むなしという国(柏／菅谷修)
ノーベル賞ほしきトランプは国防省換へてしまへり戦争省へと(横浜／松村千津子)
☆小文字やめ大文字にすれば意味を持つ「戦争省」は「戦争しよう」と(小金井／神蔵勇)
わが影にとんぼの影がふれる時ふと思い出すもう会えぬ人(大津／司馬田智世) トンボは死者

の魂、先祖の靈魂（盆トンボ・精霊トンボ）の象徴とされてきた伝承をふまえて

「これ誰や？」白黒写真のぞきこみ指広げても大きくなり（西宮／小原幹男）

ハルウララ連敗記録大往生更新続く我が選外句（川崎／杵渕有邦）秋麗（あきうら）の入選句
負け続け美談にされてしまったが一回ぐらい勝ちたかったよ（北秋田／高橋充）113戦0勝
停戦へ光の方へ秋の蝶（静岡／松村史基）

戦なき戦後を生きて敬老日（長崎／佐々木光博）

新酒古酒日替りに飲む米寿かな（世田谷区／岸田李生）百薬の長だもの、されど万病の元。ほどほどに
少子化で「伯仲叔季（はくちゅうしゃくき）」の言葉さえ広辞苑より消えゆくかも（坂戸／納谷香
代子）「伯仲叔季」長男・次男・三男・末弟を指す言葉との註

人の他はおおかた裸足という地球ガザの子どもらもおおかた裸足（大和郡山／四方護）

☆今在らばやなせたかしは描きにけんガザの空飛ぶアンパンマンを（君津／内川英夫）

三四郎一人それから門を出てころははずまず道草を食う（京田辺／大島智雄）漱石のタイト
ルいくつわかる？と註にあり

本国の騒乱胸に常どおり留学生はゴミ出してゆく（高崎／小島文）ネパールからの留学生が増えて
いるという。

「この電話使はれていません」而（しか）うして友の死を知る秋の日の午後（東京都／上田国博）
オートバイ、軽三、軽四、乗り継ぎで父の最期はベンツリムジン（加東／藤原明）霊柩車
信号が変わった後もたちこめる豚の匂いとあの叫び声（厚木／本庄伸子）

あの頃の1. 1 4 1 4 2 1 3 5 6（ひとよひとよひとみごろ）何だったんだ学生時代（香川県／藤
井哲夫）無理数 $\sqrt{2}$ の近似値の暗記。 $\sqrt{5}$ の2. 2 3 6 0 6 7 9（ふじさんろくおーむなく）もあったなあ

新米ときのこ汁との夕飯に半膳残しTKGにするよ（八街／渡辺照江）ダイゴ語の卵かけご飯
営業用スマイルゆっくり消してゆく十九時半の電車の中で（金沢／竹内一二）

「歩きなさい」と医者が言うので靴を買う私はいつも形から入る（春日井／神戸豊子）形か
ら入る人身近に知っている

小国川に下り築という季語ありて落ち鮎光るふるさとの秋（仙台／沼沢修）

秋刀魚焼く日本の空に煙満つ（仙台／柿坂伸子）

無月　いくさが時間を食べている（松本／田中薫）

どう見ても悪女のまつげ彼岸花（所沢／堀正幸）

かけてきた人の名の出るスマホには昭和の電話のときめきがない（観音寺／篠原俊則）

ハリガネムシは宿主を水辺に向かわせるしらずに戦争はじまるように（新潟／太田千鶴子）

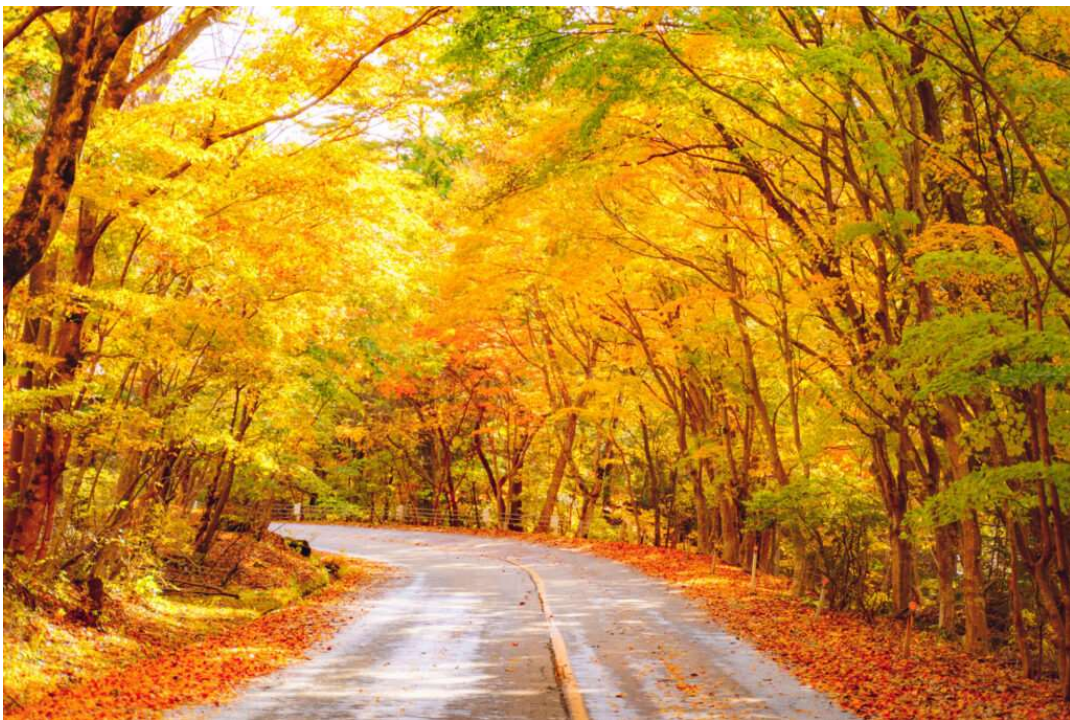
不安ゆえ人とのつながり求めんとキーウの路上で花売る娘（石川県／瀧上裕幸）

誰に向けての気遣いだろうフェミニズムの本はカバーかけてから読む（柏／伊藤智紗）

ロジハラをしてる上司にロジハラで返し裁判所となる職場（東京都／冨尾なつ）ハラスメント
だらけでハラハラする日々。私にもその傾向あり、ロジカルハラスメントにならぬよう自戒して

その人の作り笑いの深き皺液晶越しに視つつ柿食む（高槻／花田一登真）新しく総理に選ばれた
奈良の人のこと？　これもパー（容姿）ハラになるのかな

ネタニヤフ、プーチン、トランプ、習近平 彼らの顔を見ない日が欲しい（前橋／町田香）
トランプのアメリカファースト意識なら唯我独尊、我田引水（川崎／杵渕有邦）
病棟に朝日新聞ありと言ふ夫はわれの短歌（うた）を待つらし（長岡／櫻井菜穂子）
タブレットで注文をしてロボットが運ぶ料理はデジタルの味（東京都／富永清美）
平和賞強請（ねだ）るものかは秋の風（福岡県鞍手町／松野賢珠）
柿が好き横顔が好き子規が好き（村上／鈴木正芳） 髭を貯え左向きのあの写真
カップ麺8個のレシート図書館の本が誰かの人生挟む（熊本／桑原由吏子）
其処此処（そこここ）でポキパキ骨の鳴る音が聞こえるシニア体操教室（船橋／藤本典裕）
そうでなき者が居るごと声高に「働く」といふ女性総裁（さいたま／齊藤紀子）
クマよりも恐ろしきものヒトなりと数が教える戦争犠牲者（五所川原／戸沢大二郎）
ラテン語の名札に樹々も誇らしげアカデミックが香る北大（札幌／田巻成男）
オムレツの大きさを問う口頭でも注文できますと店員に（名古屋／植田和子） タブレット注文
が主流になってきた昨今の飲食店への皮肉
太き鼻子象のはらの下に入れ支え立たせるメイ母となる（広島／永井歌歩） 広島安佐動物公園の
マルミミゾウのメイが無事子象アオを出産
獺祭忌八十路（やそじ）まで生き存（ながら）へて（今治／横田青天子） 9月19日短命の子規を偲び
時雨忌や学ぶべきこと常にあり（八王子／徳永松雄） 旧暦10月12日、俳聖・芭蕉の忌
名月を酒の肴に酌み交はす（岡崎／加藤幸男）



📷 日光いろは坂の紅葉

 ノーベル生理学・医学賞の坂口志文さん（阪大）に続き、ノーベル化学賞を北川進さん（京大）が受賞。朝日新聞の人物評伝（10月9日朝刊）が面白かった。「『無用之用』風穴開けた一老荘思想・SF良書通じ固めた信念」の見出しの記事である。「無用之用」（無用の効用）とは老子の「埴をせんして以て器を為る。その無に当たりて、器の用あり」（粘土をこねて器をつくる。器の中は何もない無用の空間に見えるが、空間があるから器として役立つのだという意味）。何もないものにも意味があるという考え方（北川さんの研究対象の「孔」）—《相補》という見方・考え方の具現者がここにもいた。「役立たず」は「役に立つ」、無益さにこそ価値があるという考え方は福井謙一学派の伝統だという。（福井さんは1981年日本で初めてノーベル化学賞を受賞。1985年文芸研20回広島大会で登壇していただいた。事務局長時代緊張して講演依頼を書いたことを思い出す。）

 今井むつみさんの「学びとは何か」「言語の本質」（ともに岩波新書）、山本純子さんの句集「オノマトペ」（象の森書房）、佐藤幸雄さんのその書評「文芸教育」136号に誘発されてオノマトペについて井上ひさしさんも言及していたなと思い出す。井上ひさしさんの「宮沢賢治に聞く」（文春文庫2002）で登場人物の〈賢治〉と登場人物としての聞き手の〈井上ひさし〉にオノマトペ（擬態語・擬声語、声喩）観を語らせている。『注文の多い料理店』は、擬声語の多いところが下品である（「どんぐりと山猫」では55個の擬声語を使っている）」と当時の評論家に一刀のもとに切り捨てられたことを引き合いにして、「日本語の文では動詞が一番おしまいにあらわれてその文を完結させます。（主語と述語が離れている文末決定性のこと）しかし文が長くなるにつれて、また、そこにこめられる思いがつよまるにつれて、たった一個の動詞では、文がはっきりとは完結しないような、妙に心もとない気持ちになってしまう。そこで動詞を擬声語や複合動詞で補強するわけです。…擬声語の助勢を得て、文の完成度を高めるのです…日本語の文で擬声語を多用することは、日本語の生理にかなう」と独特な声喩が特長の賢治作品を擁護している。

 中身を問わない「女性初の首相」の言葉が躍る昨今、その女性の主義主張・思想がどうなのかが問題なのに…。連立相手の維新の毎度お馴染み「身を切る改革」の議員定数削減で〈切られるのは（少数派の）あなた〉のTVコメンテーターの意見、至極まとも。〈切られるのは少数者の声、多様な民意、新たな芽吹き、切るなら政党助成金なり、様々な役得なり、何より企業団体献金のはずなのに、あっさり転向しれっと合意〉（「素粒子」）

トランプ来日と相まってメディアへの露出が多く、首相就任早々でご祝儀相場なのかメディアはヨイショ記事や放送が目立ち、結果内閣支持率も高い。「非核三原則」を邪魔扱いし、横須賀米空母ではしゃぎぶり、媚態外交…メッキが剥がれ落ちるのはいつ頃だろうか。

 「ホークス優勝したよ」と、31日朝カミさんに教えられる。前夜佐藤輝のタイムリーで0対2になった時点で、今夜は駄目だなと諦めて、「ケンミンショー」に切り替えて早々に寝た次第。その後、柳田の2ランで同点、延長で野村勇のソロで逆転したとのこと。途中で

見限ったことを恥じたり悔んだり…。翌朝のヤフーニュースでホークス関係の記事すべてに目を通したのは言うまでもない。ドジャースワールドシリーズ2連覇もおめでとう🎉

★明星学園小中学校の公開研が近づいてきた。去年は「やまなし」の授業に取り組み、授業者の洵江さんには千葉大会公開授業で提案していただいた。その千葉大会には、明星学園小学校から現地参加+オンライン参加8名で、湘南学園小学校とともに見事な組織化でお世話になった。今年は若手の伊藤さんが「海のいのち」、永瀬さんが「モチモチの木」に挑戦する。夏休み中から明星国語研で共同研究を続けてきた。関東のサークル員は11月22日（土）の公開研にぜひ参加して連帯の意を表してほしい。

2025 明星学園公開研究会

★テーマ 繋いでいくもの、創り上げていくもの

★11月22日(土)8:45～16:30

BMS参加の皆さん、関東のサークル員の参加をお願いします。

★公開授業 国語 総合 社会 英語 理科 体育 美術・木工

1校時 8:50～9:35 「モチモチの木」他

2校時 9:50～10:35 「海のいのち」他

★全体会 講演：藤原さとさん(こたえのない学校代表理事/著書「探究する学びをつくる」)

10:50～12:30(いちようのホール)

★分科会 国語 総合 社会 英語 理科 体育 美術・木工

13:30～16:30 この学年でどんな認識と表現の力を育てるか(仮題)

会場 明星学園小・中学校井の頭キャンパス 〒181-0001 三鷹市井の頭 5-7-7

アクセス 「吉祥寺」駅より井の頭公園を横切って徒歩 15 分

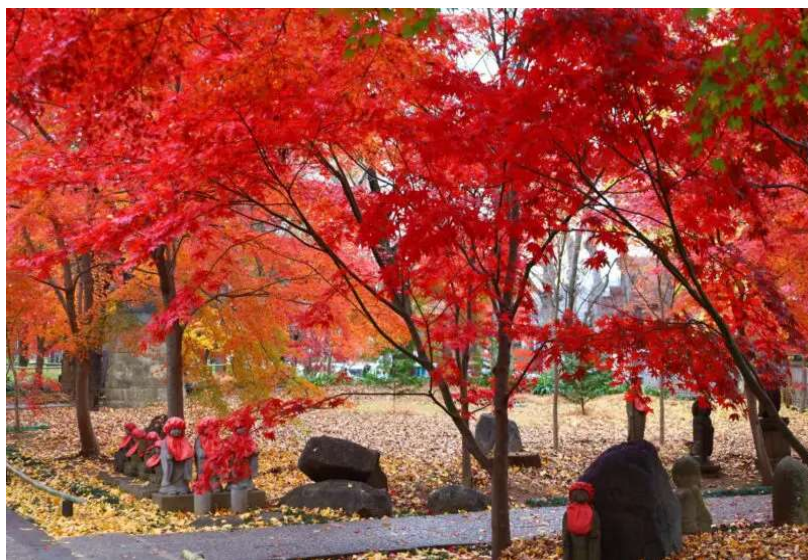
京王井の頭線「井の頭公園」駅より徒歩 10 分

参加費 1000 円(後日発行する「報告集」を含む)

※申し込み等の詳細は明星学園小学校 HP をご覧ください。



📷 日光小田代ヶ原から戦場ヶ原の落葉松の紅葉



📷 世田谷区蘆花恒春園の紅葉

📷 世田谷区九品仏・浄真寺の紅葉



大阪大会プレオンラインセミナー③

参加
無料

子どもと先生がつくる「書く教室」

—心が動くとき、ことばが生まれる—

真に深い学び へのステップ アップ

✎「書くこと」が「作文」から 離れてしまった今

近年の国語科では「作文」という言葉が消え、

「書くこと」が実用的な文(報告文・案内文・お礼状など)中心になりました。

しかし、「自分の思いを自分のことばで書く」時間が減ると、子どもの心は書くことから遠ざかっていきます。

だから、今こそ書くて楽しい子どもと先生がそう思える授業へ。

作文とは、

心が動いたことを、自分なりに意味づけてとらえ、ことばにする営み。

書くことで子どもは

- 自分の考えや気持ちを整理できる
- 他者の感じ方や考え方に気づく
- 書けた喜びを通して自信を育てる

そして先生も、

- 子どもの思いや背景を深く知る
- 「伝えたい」「読みたい」関係を教室に育てる
- 子どもとともに「書く喜び」を共有する

そんな授業づくりが、これからの作文指導の鍵です。

開催日

2025年11/22(土)

講師

辻 恵子

文芸研委員長千葉サークル

著作「書くことは日々を意味づけること」
(明治図書)
「一つの花」授業シリーズ (新説書社)

時間

13:30 - 15:30

場所

ZOOM

大会実行委員

山中尊生



imokonoko54@gmail.com
<https://www.bungeiken.com/>

ご予約はこちらから



第60回記念 文芸研全国大会(大阪)

大会内容

1日目

基調提案

実践報告

文化行事

落語

記念講演1 くすのき しげのりさん

記念講演2 鈴木 太裕さん

2日目

学年別分科会 7分科会

領域別分科会 7分科会

in 枚方市

大会テーマ

《ものの見方・考え方》を育てる **国語教育**
—真に深い学びを求めて—

2026年

8月1 (土) 2 (日)

大会サポーターに登録して、学びになるオンラインセミナーやお得な情報を手に入れてください。→QRコードより



大阪大会サ



絵本作家

くすのき しげのりさん



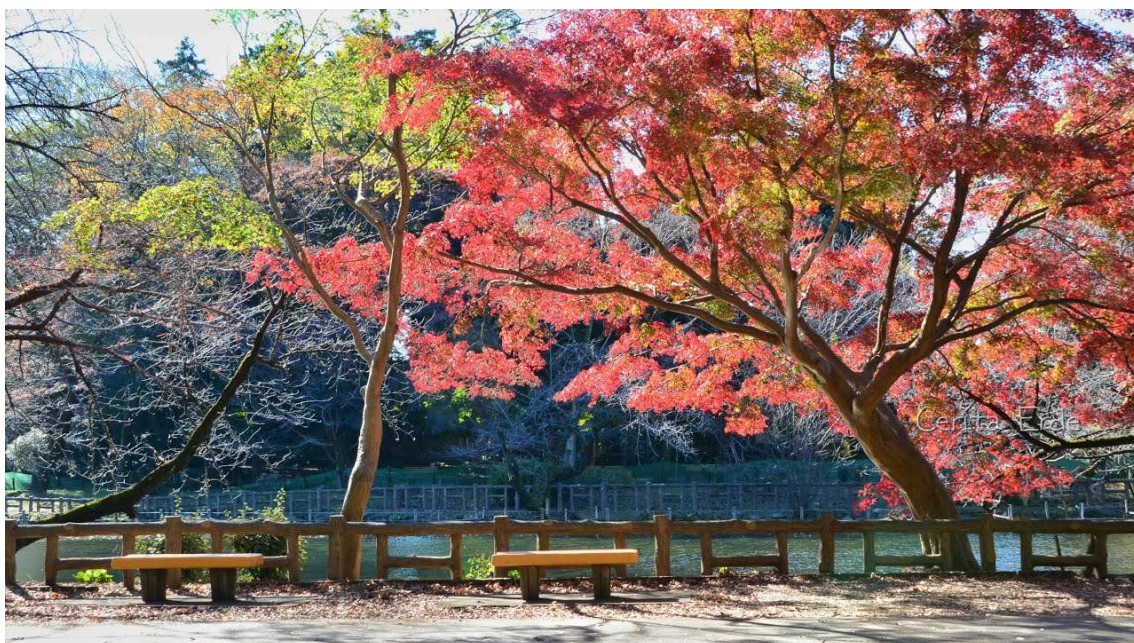
教育研究者・高知県土佐町議員

鈴木 太裕さん

📷枚方での集会風景の写真に、在りし日の西郷先生が映っている！ 最前列のチェック柄シャツの後ろ姿は山中尊生さんかな？



📷 葛飾区水元公園のメタセコイア並木の紅葉／佐藤幸雄さんのジョギングコース



📷 井の頭公園の紅葉／こちらは筆者の散歩コース

📍 文芸研東京学習会(BMS)連絡先 上西信夫

☐→nobu.uenishi@outlook.jp 📱SMS→ 080-3253-4742

学習会で扱う教材希望がありましたら上西までメールでご連絡ください。